

シラバス詳細

IPE科目													
授業科目名													
カリキュラム2019													
ヒューマンケア論 Principles of Human Care													
No.	時間割番号			開講時期				曜日・時限					
1	100300101			前期				金曜4限					
2	100300102			前期				金曜3限					
3	200300101			前期				金曜4限					
4	200300102			前期				金曜3限					
ナンバリング													
B_IPE1100													
配当年次 および 必須(○)・選択(○)の別													
No.	看護	理学	作業	社福	福祉	行動	検査	口腔	教職	編入		専攻	
1	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	3○	3○	1○	1○
2	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	3○	3○	1○	1○
3	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○			1○	1○
4	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○	1○			1○	1○
履修における注意点・履修条件等													
特になし													
科目責任者		朝日 雅也		単位数・時間数		2単位 30時間		授業形態		講義			
科目担当者		吉村基宜、瀧田浩平、高村夏輝、鈴木貴子、朝日雅也、廣田千穂、南拓磨											
科目に関連する実務経験		○ 障害者職業カウンセラー、看護師、作業療法士、保健医療福祉関連データ分析担当者											
授業の概要													
ヒューマンケアを考えていく上で、その概念に含まれる重要なテーマとして以下の3つをあげ、様々な視点からアプローチしたうえで、自分なりのヒューマンケアを模索することにしたい。													
1. ヒューマンケアの概念が登場した社会的背景と制度的背景の基礎的な知識を得る。													
2. 「生」「病」「障害」「老い」「死」をテーマにして、ゲストスピーカーの話しや具体的な事例を通して、家族を含めた当事者のニーズや心理状態を理解し、援助のあり方を考える。													
3. 「コミュニケーション」の持つ意義や「ケアし・ケアされる自分」を見つめ、保健・医療・福祉サービスの連携の意義と重要性を考える。													
学習のねらい													
ヒューマンケアとは、保健・医療・福祉に関する専門的な働きかけを必要とする人が、その問題を主体的に解決し、より良く生きることを目的とした援助を行う上での共通の目的概念である。同時に、その目的に向かって行われる働きかけに共通する実践体系ともいえる。													
関連するディプロマポリシー													
対象者の理解・倫理観		客観的・批判的思考		多目的・専門的		連携・統合		国際的・地域					
○						○							
授業の到達目標及び授業概要													
回	授業の到達目標			授業概要				担当教員		講演者			
1~15	1. ヒューマンケア論の講義についてのイメージをつかむ。 2. 「生」の意義を問い直す。 3. 「老い」を見つめ、高齢者と高齢者を取り巻く人々を理解する。 4. 病に向き合うことと、その社会的支援について考える。 5. 現代社会に特徴的な心の問題について考える。 6. 多様な「死」を見つめて、そこから「生きる」ことの意味を知ることができる。 7. 障害のある人が地域で暮らすことの意義を理解する。 8. コミュニケーションが持つ意義について理解する。 9. ~10. 当事者のニーズや気持ちについて理解する。 11. あるがままの姿を通して、精神障害とともに生き			1. ヒューマンケアを学ぶこと 2. 「生」を見つめる 3. 「老い」を見つめる 4. 病と向き合って 5. 人との関係の中で 6. 「死」を見つめて「生」の意味を知る 7. 障がいのある子どもを育てて 8. コミュニケーションの持つ意義を知る 9. ~10. 障がいとともに生きる 11. あるがままの精神障害者の姿を知る 12. ヒューマンケアに求められる態度と行動 13. 援助することを考える 14. ~15. ヒューマンケアについて振りかえる				朝日		<input type="checkbox"/>			

ることの意味を考える
 12. ヒューマンケア実践を行う場、関わる相手のことを配慮した態度や行動について考えることができる。
 13. 援助することの意味を問い直す。
 14. ～15. 自分なりのヒューマンケアについて模索することができる

教科書

特になし。必要に応じ、その都度紹介します。

参考書、教材等

評価方法

レポートにより評価します。

授業外における学習方法

学習上の助言や授業改善に関する教員からのコメント

ヒューマンケアは、保健・医療・福祉の分野に共通する「援助」の基本的な概念として位置づけています。同時に、ケアする自分についても考えることであります。本学の教育の基盤をなす、ヒューマンケアに積極的にアプローチしてみませんか。

授業における講演者（ゲストスピーカー）の情報

回	講演者氏名	講演の概要	備考

最終更新日: 2020/03/31 23:40

印刷

閉じる